くるしお

鹿部町立鹿部中学校
学校通信　第７号
電話　7-3114
令和８年１０月２５日発行

在籍生徒７１名
１年　１９名
２年　２６名
３年　２６名

１５歳の姿
豊かな心をもち　進んで考え　たくましく実践できる生徒
自らの人生を舵取りする６つの資質・能力
「基礎学習力」「思考力・発信力」「自他敬愛・共生力」
「協働力」「自己指導・創造力」「自主・自律力」

心を一つに、鹿部中最後の海嶺祭

校長　坂　本　　学

秋晴れの下、多くの御来賓、保護者、地域の皆様に御来場いただき、本校最後の海嶺祭を盛大に開催することができました。次年度に開校する鹿部青峰学園を見据え、今年度は鹿部小学校の児童・教職員にも御観覧いただきました。生徒が繰り広げた表現活動に対し、温かい御声援を賜りました皆様に、心より感謝申し上げます。

海嶺祭テーマ「蒼奏」～共に奏でる蒼い春～

生徒たちはこのテーマに込められた思いを形にしようと、ステージ装飾や生徒企画、学年発表などの係に分かれ、限られた時間の中で意欲的に準備に取り組んでいました。そこには、学年の枠を越えて互いの考えや良さを認め合い、それぞれの役割を果たしながら協働する姿がありました。こうした取組を通じて、生徒たちは本校のスクールビジョン「考動・共生・創造」の力を「志高く」磨き、海嶺祭を自分たちの手で創り上げることができたものと考えています。

当日は、生徒一人一人が目を輝かせ、若さみなぎるエネルギーを存分に発揮し、それぞれの持ち味を生かした表現を披露しました。発表の完成度だけでは語り尽くせない、生徒が主体的に創り上げた海嶺祭。鹿部中学校の最後となる海嶺祭は、生徒たちの成長とこれまで受け継いできた伝統が結実した、まさに集大成となりました。この感動を胸に、鹿部青峰学園の新たな歩みへとつないでほしいと願っています。

▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼▽▼

『私の主張』

男女平等やルッキズムといった社会問題から、自分自身や周囲の人々との関わりを通して得た経験生き方に関する考えまで多様な題材に挑戦しました。中学生ならではの視点から、自分の思いを堂々と伝える姿が印象的でした。

『学年発表』

クイズや劇、ダンスパフォーマンスとスライドショーを取り入れた学年紹介など、各学年の個性が光る創意工夫あふれる発表が続きました。小学生も楽しそうに観覧し、クイズには積極的に参加する姿が見られ、大いに盛り上がりました。

『合唱発表会』

まず、異年齢集団による二つのグループが発表を行いました。リーダーを中心にこの日まで積み重ねてきた練習の成果が存分に発揮され、息の合った歌声が響きました。続いて披露した全校合唱「ＨＥＩＷＡの鐘」では、大迫力の歌声が会場いっぱいに響き渡り観客を魅了するとともに、深い感動を呼びました。最後に、鹿部中学校から鹿部青峰学園へと歴史を引き継ぎ、未来へバトンをつなぐ思いを込めて鹿部小学校・鹿部中学校の校歌、そして鹿部青峰学園の校歌を披露しました。それぞれの校歌に込められた思いが伝わる心に残る発表となりました。

昼食前には、三年生の保護者の発案によるサプライズがありました。保護者有志に多くの先生方が加わって披露されたゴスペルに、会場は大歓声と笑顔に包まれました。

『吹奏楽部発表』

オープニングでは、３年生が派手なパフォーマンスで一気に聴衆の心をつかみ、楽しい演奏を次々と披露しました。途中からは、音楽に堪能な先生方も演奏に加わり、会場は大いに盛り上がりました。

△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△▲△

秋の訪れ・・・



朝夕の冷え込みが増し、秋の深まりを感じる季節となりました。本校では３年生が１９日から４日間インフルエンザによる学年閉鎖となりました。御家庭におかれましても、引き続きお子様の健康管理に御配慮いただきますようお願いいたします。

また、秋は「学習の秋」「読書の秋」ともいわれます。学校での学びを振り返り、興味のある本に親しむなど落ち着いて学習に取り組むよい機会です。

御家庭でも学習や読書の時間を大切にし、実り多い秋を過ごしてほしいと思います。

海嶺祭を写真で振り返る

9月29日（火）、鹿部中学校最後の海嶺祭を行いました。生徒たちが仲間と力を合わせ、笑顔いっぱいに取り組んだ一日。写真とともに、当日の様子を振り返ります。





↑開祭式（オープニング）・美術係↑



私の主張
『男女平等について』
で最優秀賞を受賞した
２年 新山莉央さん





優秀賞の↑３年八木橋さん・１年川村さん↑







小学生にも好評！

大いに盛り上がった

学年発表





会場が一つになった合唱とサプライズのゴスペル
小学生と一緒に校歌を歌いました！感動！





吹奏楽演奏↑最高！！　　閉祭式↑

授業参観（地域公開）

１０月８日（木）初めての地域公開を兼ねた授業参観を行いました。1年生は4時間目に町長の講話を聞き、ふるさと鹿部町について学びました。

５、６時間目の人権教室では、全校生徒がいじめについて考えました。グループで意見を交流しながら、いじめをなくすために何ができるか、一人一人が真剣に考える姿が見られました。

今回の学びが、互いを尊重し、誰もが安心して過ごせる学校づくりにつながることを期待しています。





幼小中合同避難訓練

今回初めて、幼小中合同で津波を想定した避難訓練を実施しました。園児・児童・生徒が鹿部公園まで避難する中、中学生は1km以上の道のりを無言で真剣に歩き、落ち着いて行動する姿を見せてくれました。

その姿は、幼稚園児や小学生のよいお手本となり、とても頼もしく感じられました。いざというときに命を守る行動とともに、幼小中のつながりを感じる訓練となりました。





